

まちづくり市民協議会専門部会「教育・地域部会」意見要旨

日時：平成28年10月17日（月）

18時30分～20時30分

会場：市役所第5会議室

【P50～P57】

- 【P52】具体的なイメージの中の上から3番目、「中学生も地域行事の…」の部分について、高校生も含めて「中高生」とした方がよいのでは。
- 【P52】これに小学生も加えて「子どもたち」としてもよいのでは。

【P65～P72】

- 【P67】「家庭・学校・地域」の部分について、他と統一的に「学校・家庭・地域」とした方がよいのでは。

【P74～P99】

- 【P77】自治会加入のメリット・デメリットが分かりにくいので周知が必要では。
- 【P77】基本方針の中の「自治会等」とは何を指すのか。明確にした方がよいのでは。
- 【P79】地域づくりの項目中に「コミュニティ・スクール」の記載があることは、縦割りの枠を越えており、よいことであるが、【主要な事業例】だけでなく【政策展開の方向】の中にも記載が必要では。
- 【P79】コミュニティ・スクールは教育だけでなく、人と人を結びつけ、協働・連携にもつながり、地域の活性化にも資するものである。

【P110～P124】

- 【P110】【現状と課題】の中に「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」と記載があるが、【施策展開の方向】で「確かな学力」だけフレーズとして入っていないので入れた方がよいのでは。
- 【P111】「生徒指導の3機能」とは何を指すのか。

- 【P119】「(2) 家庭教育の支援」について、3行でまとまっているが、もう少し厚みがあってもよいのでは。

【その他】

- 今回の市民対話集会のように、市役所と学校が連携した取組みを行うことは大切なことであり、もっと積極的に進めるべき。
- 市役所本庁舎は耐震化ではなく、建替えが必要ではないか。これについての記載は。

※ 【P〇〇】は「第2次光市総合計画について（専門部会資料）」のページ番号

まちづくり市民協議会専門部会「環境・福祉部会」意見要旨

日時：平成28年10月18日（火）

18時30分～20時30分

会場：市役所第5会議室

【P100～P109】

- 【P100】婚活はとても大切。光市に行けば何かできる（ある）というようなものを作る。政策ではなく何かやわらかいもの・あたたかいものが必要では。例えば、お寺の木がハートの形をしていてSNSで話題になるとか。ほかのテーマと力の入れ方が違ってくると思う。室積光さんにそういった小説を書いてもらうのもいい。
- 【P100】出会いの場創出事業で成果が出たときに、それが商売につながるとか、地域に貢献できるとか、次のコアになる人を育てるといった「つながり」をつくるとおもしろいと思う。
- 【P100】婚活イベントの支援は金銭だけでなく、開催しやすい環境づくり（場所の提供や紹介）をするという方法もある。同窓会を協力を推奨するのも一つの手である。
- 【P107】各幼稚園や保育所の教育内容や保育内容などの情報発信が必要では。
- スクールソーシャルワーカーのような仕組みを作ったらどうか。
- 「あいぱーく光」などの窓口で「●●の相談を受けます」といった分かりやすい表示、アピールが必要では。
- 兄弟が少ない人が多くなる中、困ったときに支援の手が見えるような政策があってもよいのでは。

【P125～P142】

- 【P127】個人情報保護が「心のバリアフリー」の障壁となっている。
- 【P132】認知症の人が一人で出歩いても不安のないまちづくりを。
- 【P138】新光総合病院ができることで地域の診療所などとのネットワークが変わるのか。
- 【P138】若い医師がいなくなることへの対応は。

- 【P138】医学部に進学する学生に対する支援を行い、卒業後は光市に帰ってきてもらうような制度を作ったらどうか。
- 民間事業者のように高齢福祉と障害福祉をミックスしたような取組みを市でも実施したらどうか。

【P154～P162】

- 【P155】室積海岸の保全対策はどうなっているのか。
- 【P183】島田川の水をブランド化し、ふるさと産品として売れないか。備蓄用5年保証の水を作ってみてはどうか。
- 自転車はエコのキーワードのなると思う。駅などに自転車のレンタルステーションを設置したらどうか。自転車道の整備の必要では。
- どこにおいてもよい「乗りっぱなし自転車」の導入を。

【P220～P236】

- 【P224】コンビニでの行政サービスは必要か。むしろ窓口のワンストップが大切だと思う。個人情報についても不安がある。
- 【P224】SNSが計画に出てくるが、若い人を取り込むような効果を見込んでいるのか。先進的な自治体を学ぶ必要があるかも。
- 【P224】SNSやメールなどを通じて気軽に市に相談できる仕組みづくりが必要では。
- 市民対話集会の参加者数などの実績は。

【その他】

- 若い市職員にSNSを使った将来像について聞いてみたい。
- 【P144】市役所本庁舎の耐震化はどうなっているのか。天災は待って欲しくない。
- 【P172】新光総合病院の交通アクセスについて、公共交通網の整備の中で記載がないがどうか。

※ 【P〇〇】は「第2次光市総合計画について（専門部会資料）」のページ番号

まちづくり市民協議会専門部会「都市・産業部会」意見要旨

日時：平成28年10月20日（木）

18時30分～20時30分

会場：市役所第5会議室

【P143～P153】

- 【P144】東京と比べて光市（山口県）は地震に対する一人ひとりの意識が低い。防災に関する分かりやすい意識啓発をマメに行うことが必要では。
- 【P144】耐震化の優先順位はもっと上。公共施設等総合管理計画の中に本庁舎の耐震化は入っているのか。
- 【P144】ハザードマップ等の周知を来客がある事業所などに掲示し、周知を図ったらどうか。
- 【P144】南海トラフ地震における津波の想定は。浅江や島田川沿いの避難場所は全部だめになる。こういったものへの対応は。
- 【P145】【主要な事業例】の全面的見直しを。もっと厳しくすべき。
- 【P145】【主要な事業例】「市役所本庁舎の耐震化」については、「建替え」を明記した方がよいのでは。又は「耐震化又は建替え」とか。

【P163～P188】

- 【P166】時代にあった都市づくり。コンパクトシティが掲げられているが、インパクトがない。どこにターゲットを絞り、どのようなまちにしていくのか、イメージがわからない。また、実施にあたってはスピード感が大切。
- 【P168】【主要な事業例】「コンパクトなまちづくりモデル事業の推進」は必要か。
- 空き家の処理は進んでいるか。
- 空き家の所有者は市で把握しているのか。空き家の蜂の巣除去相談先は市でよいのか。
- 空き家のニーズ（開店など）はあると思う。マッチングできるように、空き家情報をリストでオープンできないか。コーディネーターも。
- 下水道使用料はなぜ高いのか。

【P189～P219】

- 「第六次産業化」の「第」はいらぬのでは。
- 【P197】水産業の6次産業化にあたり、漁業者の負担が求められたが、市が中心で動いてもらえないか。
- 【P197】海の駅のようなものはできないか。水産物の加工場はできないか。
- 第一次産業を担う人へのバックアップを。2～3年で終わらず継続が必要。
- 企業の後継者がいないことが大きな課題である。事業承継への対策が必要。金融機関と市が協力して事業継承に困っている人とやりたい人のマッチングができればよいのでは。(M&Aも含めて)
- 【P199】商業のところでは「魅力ある商店の育成」という政策があるが、工業に「魅力ある」の記載がないので入れた方がよいのでは。企業誘致も大切であるが既存企業の魅力を高めていく必要がある。
- 【P199】既存企業の魅力向上のためには啓発や個別支援など、光市独自の支援等が必要である。
- 【P200】「企業誘致の強化」の優遇装置は他市町等が実施していないことを。また、誘致後のフォローを。従業員の移住に対する補助等も。
- 【P200】企業誘致する場所はあるのか。空き公共施設の活用などを。

【その他】

- 光市が進んでいきたい明確なビジョンは。地域に住んでいる人、働いている人の「ゆたかさ」とは何か、分かるようにしてほしい。
- 29年度から何に特化してやっていくのかを明確にしてほしい。各政策の【主要な事業例】の前に何に注力するのかの記載を。
- 10年前と【主要な事業例】が同じなのは民間ではありえない。
- 【P77】地域への財源と権限の移譲の記載はないのか。新年度予算化は。
- 高齢者の交通手段が満遍なく行き渡るようにしっかり考えてほしい。

※ 【P〇〇】は「第2次光市総合計画について（専門部会資料）」のページ番号